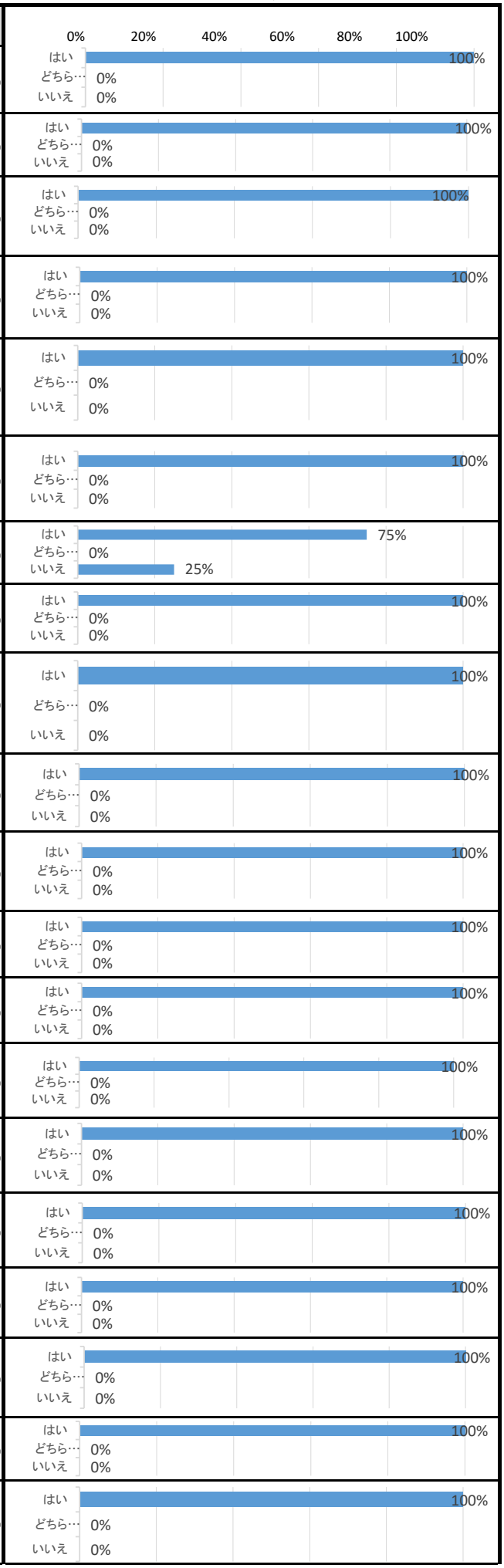
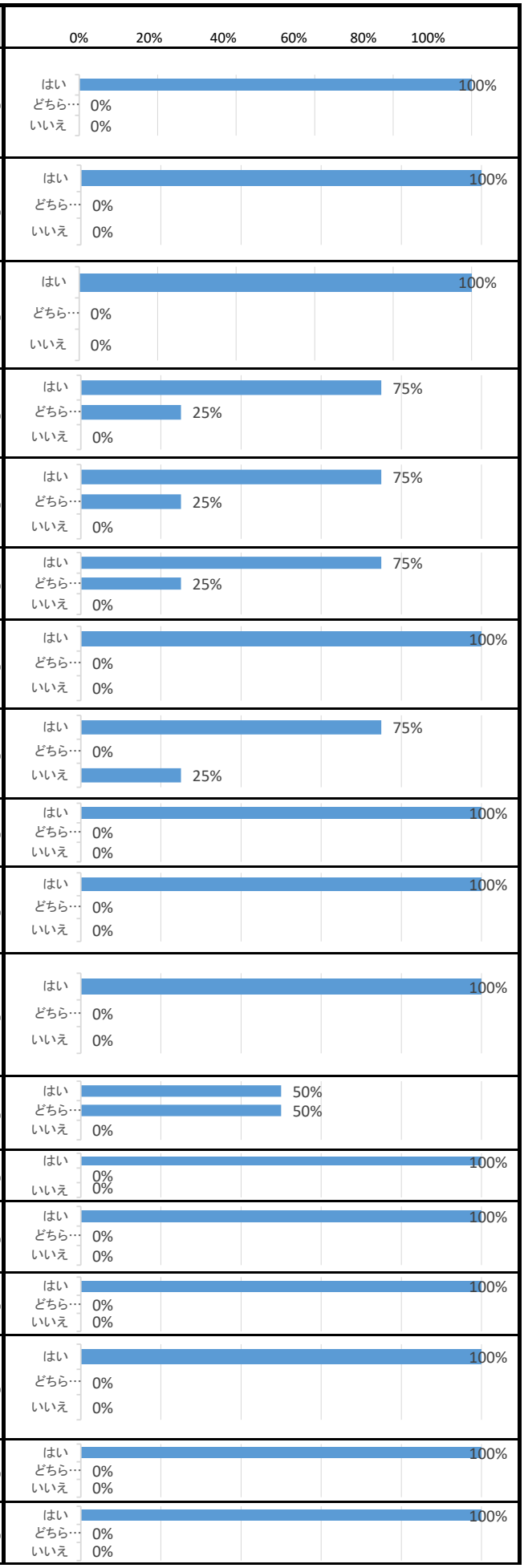
（事業者）放課後等デイサービス　自己評価表

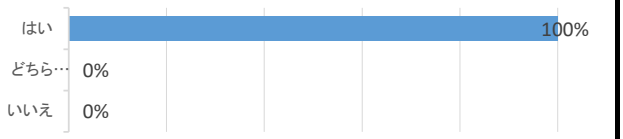
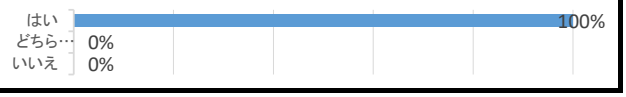
【マーシーミュージック】　　令和 3年 8月実施(公表　令和 3年 10月 1日）

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	0%
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	100%	0%	0%
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%	0%	0%
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100%	0%	0%
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	75%	0%	25%
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%	0%	0%
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%	0%	0%
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	0%	0%
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	100%	0%	0%
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	0%



		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ
関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%	0%	0%
	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100%	0%	0%
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	100%	0%	0%
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	75%	25%	0%
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	75%	25%	0%
	26	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	75%	25%	0%
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して保護者講演会等の支援を行っているか	75%	0%	25%
保護者への説明責任等	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%
	31	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%
	32	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	50%	50%	0%
	33	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%
	34	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%
	35	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	100%	0%	0%
非常	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%
	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%
	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%



		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	0% 20% 40% 60% 80% 100%
時等の対応	39	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%	0%	0%	
	40	アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%	0%	0%	
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	

（事業者）放課後等デイサービス　自己評価表

【マーシーミュージック】　　令和 3年 8月実施(公表　令和 3年 10月 1日)

討議年月日　令和3年9月24日

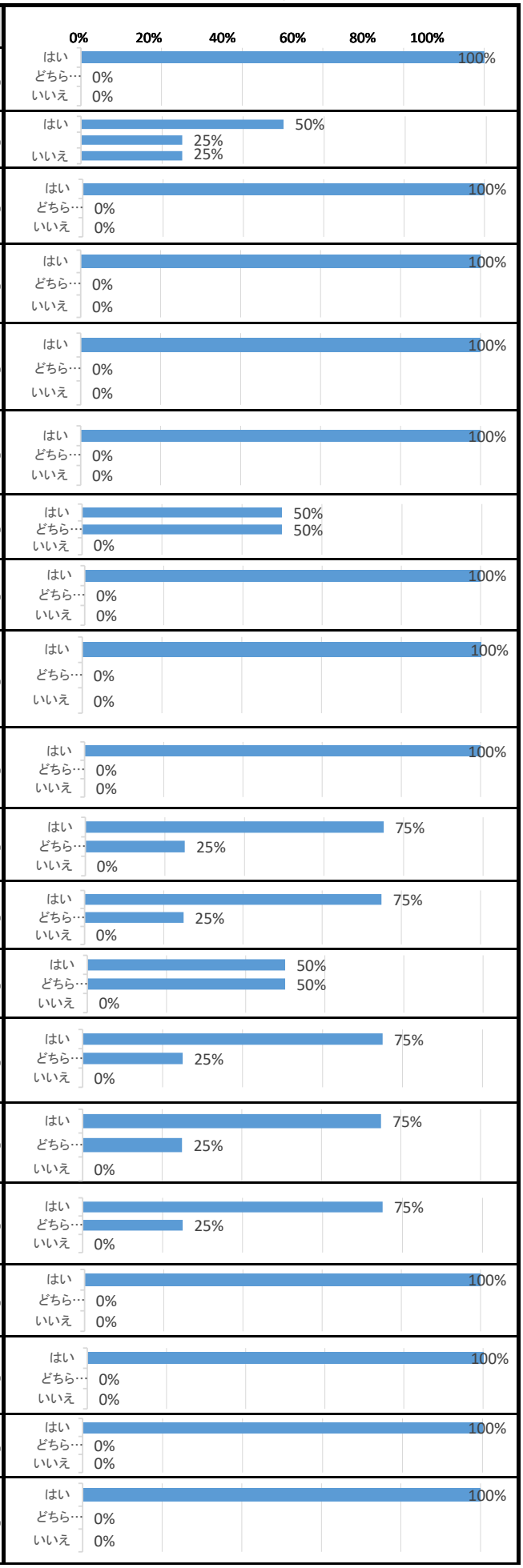
		チェック項目	意見及び今後の対応
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	・児童福祉法の基準を満たす十分な広さを確保しております。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	・職員数は潤沢とはいえませんが、児童福祉法の基準にも基づいた職員数を配置しております。障害児の療育経験のある管理者と音楽を専門に学んだ講師で療育に当たっております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	・レッスン室の入り口に段差がありますので、必要に応じスロープのある別の入り口を案内したり、職員が見守るなど安全に配慮しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	・昼食後に事業所ミーティングを行い、日々の目標を確認しています。 ・管理者ミーティング、講師ミーティング等実施しております。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	・実施しております。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	・公開しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	・第三者の評価は現在行っていませんが、外部の見学者等に感想等を伺い参考としています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	・新人研修、講師の実技研修実施のほか、ケーススタディを定期的に行い、資質向上に努めております。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	・実施しております。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	・全事業所共通のアセスメントシートを作成し、個別ファイルに保管して使用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	・講師ミーティング等でレッスン内容を検討しております。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	・講師ミーティング等でレッスン内容を検討しております。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	・平日、休日の別なく、その子に応じて課題の対応をしております。 ・夏休み、一部希望する子のみ課題に対応しております。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	・実施しております。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	・毎日ミーティングを行い、支援内容や役割分担について確認しております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	・報告書を記入し、ふり返りを実施しております。 ・気付いた点、気になった点があれば職員同士で話をしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	・個別記録の記入を徹底し計画に反映しております。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	・最低半年に一度見直しを行っております。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	・経験が少ない職員に対して、ガイドラインの確認を行った上で支援を実施します。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	・児童発達支援管理責任者が参画しております。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	・直接の対応はしておりません（保護者のかたを介しておこなっている）

		チェック項目	意見及び今後の対応
関係機関や保護者との連携	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	・連携は十分とはいえないので、担当者会議等で連携を深めていきます。
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	・適宜、必要に応じて行っております。
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	・感染症拡大に伴い、外部の研修参加は控えております。機会があれば参加し、連携を図っていきます。
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	・感染症拡大のため、交流は控えています。
	26	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	・積極的とは言えない状況です。コロナ流行が落ち着きましたら、参加を検討します。
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	・レッスンの後に保護者の方とお話しする時間を作っています。難しい方は連絡帳等で対応しております。
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して保護者講演会等の支援を行っているか	・感染症拡大のため、イベントは控えています。
保護者への説明責任等	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	・契約時にご説明しております。
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	・管理者を中心に実施しております。
	31	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	・管理者を中心に対応しております。
	32	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	・現在は会報は発行しておりませんが、不定期にホームページ・Facebook・インスタグラムで情報を発信しております。
	33	個人情報に十分注意しているか	・保護者にメールを送る時は必ずBCCメールで送っております ・配布書類は必ず2人以上で確認してお渡しするなど、厳重に取り扱っております。 ・セキュリティの高いメールアプリの導入を準備中です。
	34	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	・視覚情報を多くするなど、配慮を行っております。 ・本人に合わせた的確な言葉がけを行っております。
	35	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	・感染症拡大のため、交流は控えています。 ・コンサートやアート展があればお招きしています。
非常時等の対応	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	・感染症の対策については状況の変化に合わせ随時メールにて周知しております。他のマニュアルについては、必要に応じてメールおよび掲示にてお伝えします。
	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	・現在はレッスン時間外に職員のみで訓練を行っております。レッスン中に利用者の皆様と一緒に行う訓練の実施も検討しております。
	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	・外部講師をお招きして、全従業員対象の障害児虐待防止に関する研修を行っております。
	39	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	・身体拘束が必要となるような児童の利用がありません。
	40	アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	・保護者から申告があったものに対応しております。 ・職員間での対象児童の周知を徹底しています。
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	・ヒヤリハットが起こったときは従業員同士で報告しております。 ・事例集も作成し、いつでも閲覧できるようになっています。

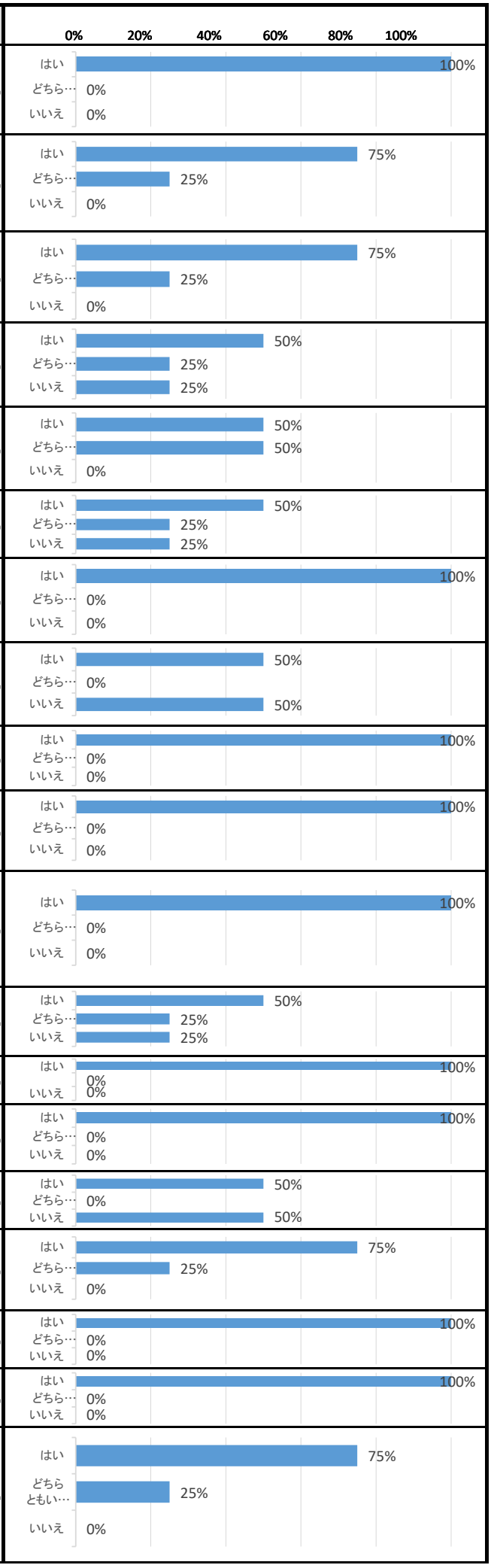
（事業者）放課後等デイサービス　自己評価表

【マーシーアート】　　令和 3年 8月実施(公表　令和 3年 10月 1日）

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	0%
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	50%	25%	25%
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%	0%	0%
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100%	0%	0%
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	50%	50%	0%
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%	0%	0%
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	75%	25%	0%
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	75%	25%	0%
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	50%	50%	0%
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	75%	25%	0%
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	75%	25%	0%
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	75%	25%	0%
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	100%	0%	0%
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	0%



		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ
関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%	0%	0%
	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	75%	25%	0%
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	75%	25%	0%
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	50%	25%	25%
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	50%	50%	0%
	26	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	50%	25%	25%
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して保護者講演会等の支援を行っているか	50%	0%	50%
保護者への説明責任等	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%
	31	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%
	32	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	50%	25%	25%
	33	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%
	34	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%
	35	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	50%	0%	50%
非常時等の対応	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	75%	25%	0%
	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%
	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%
	39	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	75%	25%	0%



		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	0% 20% 40% 60% 80% 100%
	40	アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	75%	25%	0%	
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	

（事業者）放課後等デイサービス　自己評価表

【マーシーアート】　　令和 3年 8月実施(公表　令和 3年 10月 1日)

討議年月日　令和3年9月24日

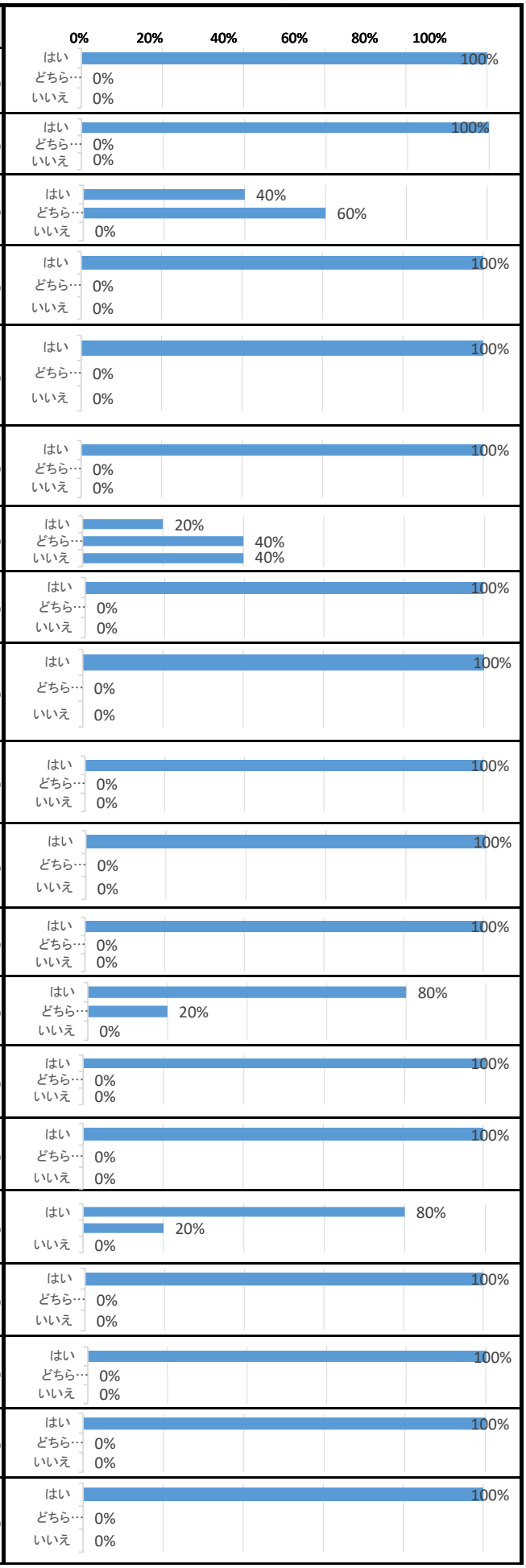
		チェック項目	意見及び今後の対応
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	・児童福祉法の基準を満たす十分な広さを確保しております。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	・職員数は潤沢とはいえませんが、児童福祉法の基準にも基づいた職員数を配置しております。障害児の療育経験のある管理者と美術造形を専門に学んだ講師で療育に当たっております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	・レッスン室の入り口に段差がありますので、必要に応じスロープのある別の入り口を案内したり、職員が見守るなど安全に配慮しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	・昼食後に事業所ミーティングを行い、日々の目標を確認しています。 ・管理者ミーティング、講師ミーティング等実施しております。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	・実施しております。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	・公開しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	・第三者の評価は現在行っていませんが、外部の見学者等に感想等を伺い参考としています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	・新人研修、講師の実技研修実施のほか、ケーススタディを定期的に行い、資質向上に努めております。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	・実施しております。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	・全事業所共通のアセスメントシートを作成し、個別ファイルに保管して使用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	・講師ミーティング等でレッスン内容を検討しております。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	・講師ミーティング等でレッスン内容を検討しております。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	・平日、休日の別なく、その子に応じて課題の対応をしております。 ・夏休み、一部希望する子のみ課題に対応しております。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	・実施しております。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	・毎日ミーティングを行い、支援内容や役割分担について確認しております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	・報告書を記入し、ふり返りを実施しております。 ・気付いた点、気になった点があれば職員同士で話をしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	・個別記録の記入を徹底し計画に反映しております。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	・最低半年に一度見直しを行っております。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	・経験が少ない職員に対して、ガイドラインの確認を行った上で支援を実施します。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	・児童発達支援管理責任者が参画しております。

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	・直接の対応はしておりません（保護者のかたを介しておこなっている）
	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	・連携は十分とはいえないので、担当者会議等で連携を深めていきます。
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	・適宜、必要に応じて行っております。
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	・感染症拡大に伴い、外部の研修参加は控えております。機会があれば参加し、連携を図っていきます。
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	・感染症拡大のため、交流は控えています。
	26	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	・積極的とは言えない状況です。コロナ流行が落ち着きましたら、参加を検討します。
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	・レッスンの後に保護者の方とお話しする時間を作っています。難しい方は連絡帳等で対応しております。
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して保護者講演会等の支援を行っているか	・感染症拡大のため、イベントは控えています。
保護者への説明責任等	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	・契約時にご説明しております。
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	・管理者を中心に実施しております。
	31	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	・管理者を中心に対応しております。
	32	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	・現在は会報は発行しておりませんが、不定期にホームページ・Facebook・インスタグラムで情報を発信しております。
	33	個人情報に十分注意しているか	・保護者にメールを送る時は必ずBCCメールで送っております ・配布書類は必ず2人以上で確認してお渡しするなど、厳重に取り扱っております。 ・セキュリティの高いメールアプリの導入を準備中です。
	34	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	・視覚情報を多くするなど、配慮を行っております。 ・本人に合わせた的確な言葉がけを行っております。
	35	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	・感染症拡大のため、交流は控えています。 ・コンサートやアート展があればお招きしています。
非常時等の対応	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	・感染症の対策については状況の変化に合わせ随時メールにて周知しております。他のマニュアルについては、必要に応じてメールおよび掲示にてお伝えします。
	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	・現在はレッスン時間外に職員のみで訓練を行っております。レッスン中に利用者の皆様と一緒に行う訓練の実施も検討しております。
	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	・外部講師をお招きして、全従業員対象の障害児虐待防止に関する研修を行っております。
	39	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	・身体拘束が必要となるような児童の利用がありません。
	40	アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	・保護者から申告があったものに対応しております。 ・職員間での対象児童の周知を徹底しています。
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	・ヒヤリハットが起こったときは従業員同士で報告しております。 ・事例集も作成し、いつでも閲覧できるようになっています。

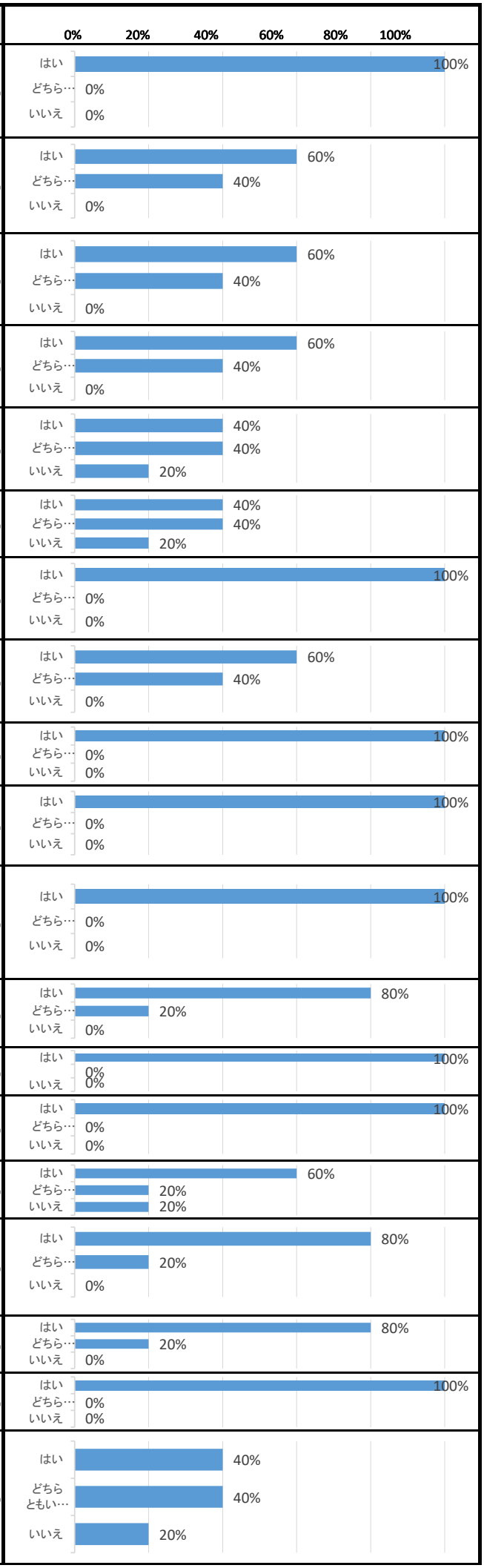
（事業者）放課後等デイサービス　自己評価表

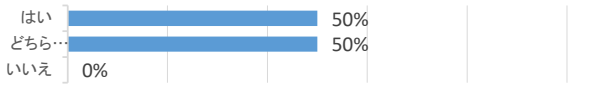
【マーシーアルテ】　　令和 3年 8月実施(公表　令和 3年 10月 1日）

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	0%
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	100%	0%	0%
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	40%	60%	0%
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100%	0%	0%
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	20%	40%	40%
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%	0%	0%
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	80%	20%	0%
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	80%	20%	0%
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	100%	0%	0%
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	0%



		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ
関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%	0%	0%
	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	60%	40%	0%
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	60%	40%	0%
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	60%	40%	0%
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	40%	40%	20%
	26	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	40%	40%	20%
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して保護者講演会等の支援を行っているか	60%	40%	0%
保護者への説明責任等	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%
	31	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%
	32	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	80%	20%	0%
	33	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%
	34	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%
	35	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	60%	20%	20%
非常時等の対応	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	80%	20%	0%
	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	80%	20%	0%
	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%
	39	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	40%	40%	20%



		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	0% 20% 40% 60% 80% 100%
	40	アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	50%	50%	0%	
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	

（事業者）放課後等デイサービス　自己評価表

【マーシーアルテ】　　令和 3年 8月実施(公表　令和 3年 10月 1日)

討議年月日　令和3年9月24日

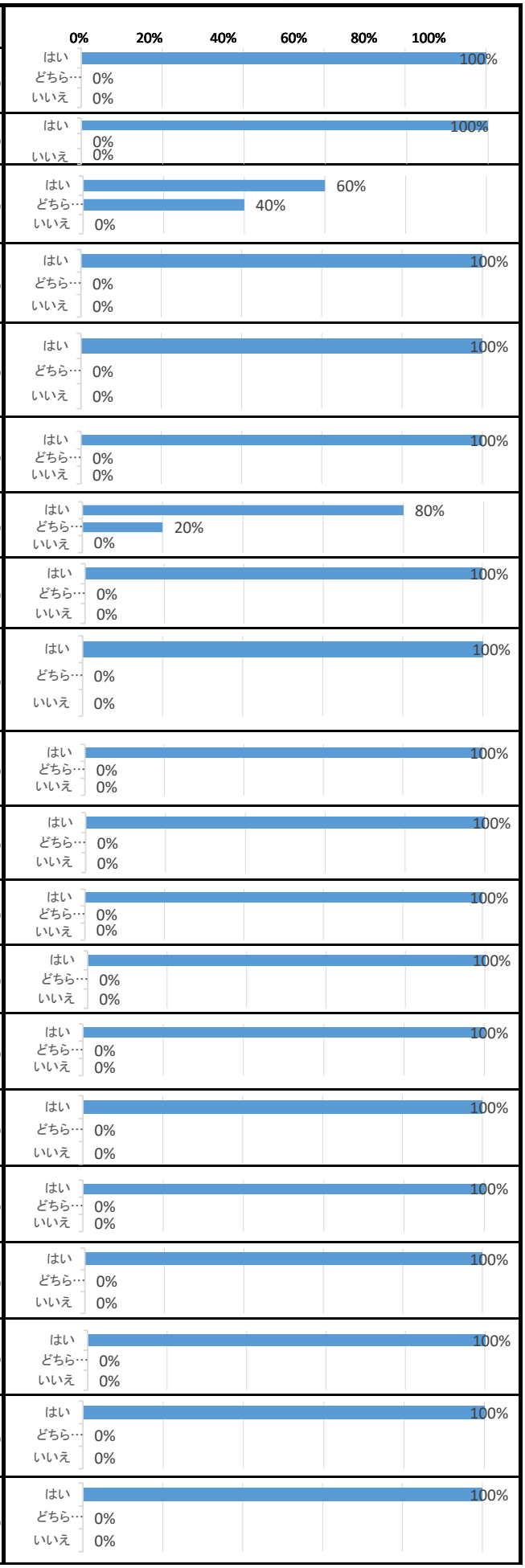
		チェック項目	意見及び今後の対応
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	・児童福祉法の基準を満たす十分な広さを確保しております。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	・職員数は潤沢とはいえませんが、児童福祉法の基準にも基づいた職員数を配置しております。障害児の療育経験のある管理者と音楽や美術造形を専門に学んだ講師で療育に当たっております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	・階段や段差のあるところは職員が側に付いたり見守るなどして、安全に配慮しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	・昼食後に事業所ミーティングを行い、日々の目標を確認しています。 ・管理者ミーティング、講師ミーティング等実施しております。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	・実施しております。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	・公開しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	・第三者の評価は現在行っていませんが、外部の見学者等に感想等を伺い参考としています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	・新人研修、講師の実技研修実施のほか、ケーススタディを定期的に行い、資質向上に努めております。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	・実施しております。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	・全事業所共通のアセスメントシートを作成し、個別ファイルに保管して使用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	・講師ミーティング等でレッスン内容を検討しております。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	・講師ミーティング等でレッスン内容を検討しております。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	・平日、休日の別なく、その子に応じて課題の対応をしております。 ・夏休み、一部希望する子のみ課題に対応しております。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	・実施しております。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	・毎日ミーティングを行い、支援内容や役割分担について確認しております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	・報告書を記入し、ふり返りを実施しております。 ・気付いた点、気になった点があれば職員同士で話をしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	・個別記録の記入を徹底し計画に反映しております。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	・最低半年に一度見直しを行っております。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	・経験が少ない職員に対して、ガイドラインの確認を行った上で支援を実施します。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	・児童発達支援管理責任者が参画しております。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	・直接の対応はしておりません（保護者のかたを介しておこなっている）

		チェック項目	意見及び今後の対応
関係機関や保護者との連携	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	・連携は十分とはいえないので、担当者会議等で連携を深めていきます。
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	・適宜、必要に応じて行っております。
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	・感染症拡大に伴い、外部の研修参加は控えております。機会があれば参加し、連携を図っていきます。
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	・感染症拡大のため、交流は控えています。
	26	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	・積極的とは言えない状況です。コロナ流行が落ち着きましたら、参加を検討します。
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	・レッスンの後に保護者の方とお話しする時間を作っています。難しい方は連絡帳等で対応しております。
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して保護者講演会等の支援を行っているか	・感染症拡大のため、イベントは控えています。
保護者への説明責任等	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	・契約時にご説明しております。
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	・管理者を中心に実施しております。
	31	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	・管理者を中心に対応しております。
	32	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	・現在は会報は発行しておりませんが、不定期にホームページ・Facebook・インスタグラムで情報を発信しております。
	33	個人情報に十分注意しているか	・メールアプリの導入により、メールの誤送信が無いようにしています。 ・配布書類は必ず2人以上で確認してお渡しするなど、厳重に取り扱っております。
	34	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	・視覚情報を多くするなど、配慮を行っております。 ・本人に合わせた的確な言葉がけを行っております。
	35	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	・感染症拡大のため、交流は控えています。 ・コンサートやアート展があればお招きしています。
非常時等の対応	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	・感染症の対策については状況の変化に合わせ随時メールにて周知しております。他のマニュアルについては、必要に応じてメールおよび掲示にてお伝えします。
	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	・現在はレッスン時間外に職員のみで訓練を行っております。レッスン中に利用者の皆様と一緒に行う訓練の実施も検討しております。
	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	・外部講師をお招きして、全従業員対象の障害児虐待防止に関する研修を行っております。
	39	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	・身体拘束が必要となるような児童の利用がありません。
	40	アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	・保護者から申告があったものに対応しております。 ・職員間での対象児童の周知を徹底しています。
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	・ヒヤリハットが起こったときは従業員同士で報告しております。 ・事例集も作成し、いつでも閲覧できるようになっています。

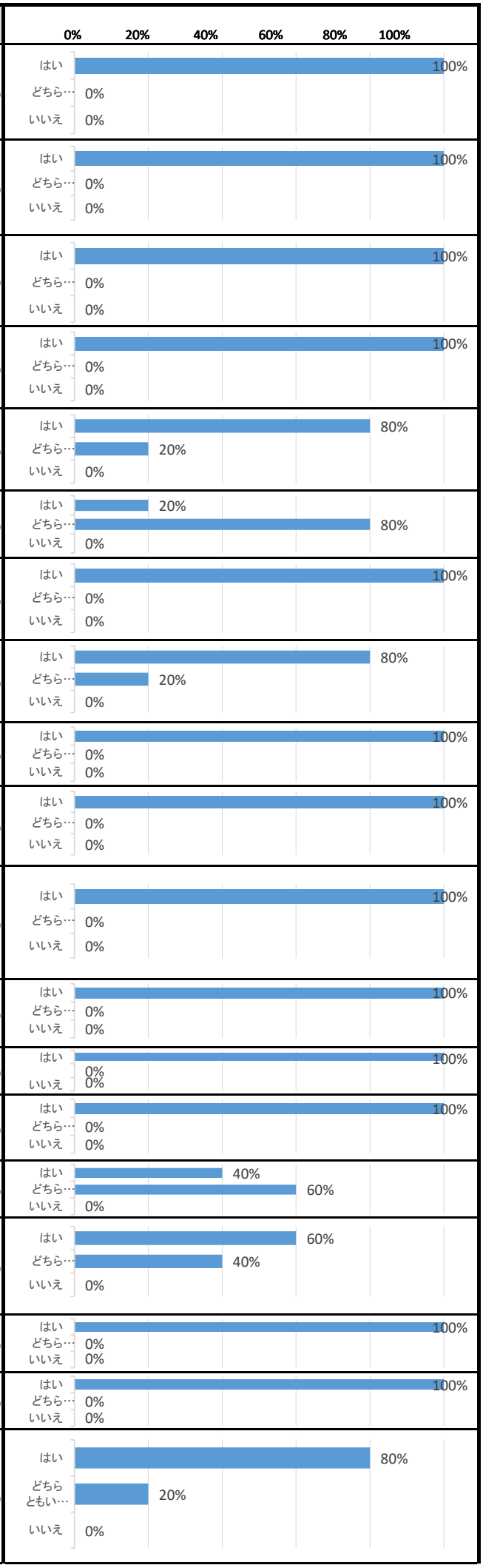
（事業者）放課後等デイサービス　自己評価表

【マーシートレーニング】　　令和 3年 8月実施(公表　令和 3年 10月 1日）

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	0%
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	100%	0%	0%
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	60%	40%	0%
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100%	0%	0%
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	80%	20%	0%
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%	0%	0%
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%	0%	0%
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	0%	0%
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	100%	0%	0%
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	0%



		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ
関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%	0%	0%
	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100%	0%	0%
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	100%	0%	0%
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100%	0%	0%
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	80%	20%	0%
	26	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	20%	80%	0%
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して保護者講演会等の支援を行っているか	80%	20%	0%
保護者への説明責任等	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%
	31	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%
	32	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%
	33	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%
	34	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%
	35	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	40%	60%	0%
非常時等の対応	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	60%	40%	0%
	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%
	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%
	39	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	80%	20%	0%



		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	0% 20% 40% 60% 80% 100%
	40	アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%	0%	0%	はい 100% どちら… 0% いいえ 0%
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	はい 100% どちら… 0% いいえ 0%

（事業者）放課後等デイサービス　自己評価表

【マーシートレーニング】　　令和 3年 8月実施(公表　令和 3年 10月 1日)

討議年月日　令和3年9月24日

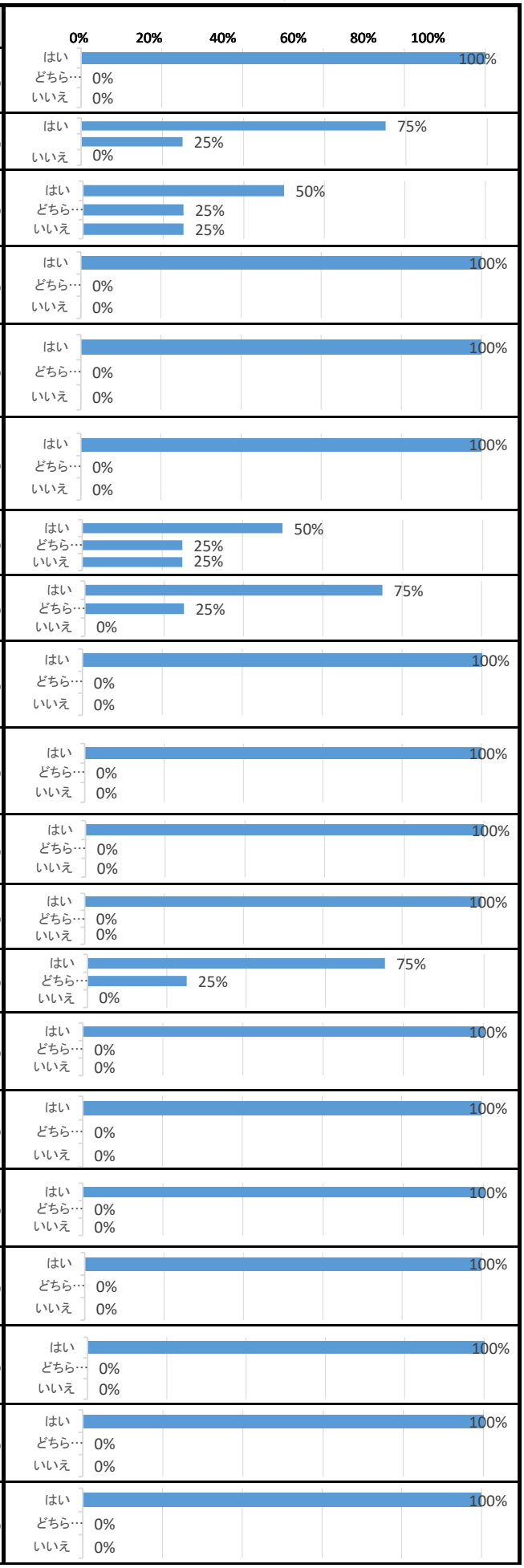
		チェック項目	意見及び今後の対応
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	・児童福祉法の基準を満たす十分な広さを確保しております。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	・職員数は潤沢とはいえませんが、児童福祉法の基準にも基づいた職員数を配置しております。障害児の療育経験のある管理者と音楽や教育を専門に学んだ講師で療育に当たっております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	.・階段は手すりの使用やゆっくり昇降するよう声掛けを行い職員が見守るなど安全に配慮しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	・昼食後に事業所ミーティングを行い、日々の目標を確認しています。 ・管理者ミーティング、講師ミーティング等実施しております。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	・実施しております。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	・公開しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	・第三者の評価は現在行っていませんが、外部の見学者等に感想等を伺い参考としています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	・新人研修、講師の実技研修実施のほか、ケーススタディを定期的に行い、資質向上に努めております。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	・実施しております。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	・全事業所共通のアセスメントシートを作成し、個別ファイルに保管して使用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	・講師ミーティング等でレッスン内容を検討しております。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	・講師ミーティング等でレッスン内容を検討しております。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	・平日、休日の別なく、その子に応じて課題の対応をしております。 ・夏休み、一部希望する子のみ課題に対応しております。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	・実施しております。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	・毎日ミーティングを行い、支援内容や役割分担について確認しております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	・報告書を記入し、ふり返りを実施しております。 ・気付いた点、気になった点があれば職員同士で話をしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	・個別記録の記入を徹底し計画に反映しております。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	・最低半年に一度見直しを行っております。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	・経験が少ない職員に対して、ガイドラインの確認を行った上で支援を実施します。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	・児童発達支援管理責任者が参画しております。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	・直接の対応はしておりません（保護者のかたを介しておこなっている）

		チェック項目	意見及び今後の対応
関係機関や保護者との連携	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	・連携は十分とはいえないので、担当者会議等で連携を深めていきます。
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	・適宜、必要に応じて行っております。
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	・感染症拡大に伴い、外部の研修参加は控えております。機会があれば参加し、連携を図っていきます。
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	・感染症拡大のため、交流は控えています。
	26	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	・積極的とは言えない状況です。コロナ流行が落ち着きましたら、参加を検討します。
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	・レッスンの後に保護者の方とお話しする時間を作っています。難しい方は連絡帳等で対応しております。
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して保護者講演会等の支援を行っているか	・感染症拡大のため、イベントは控えています。
保護者への説明責任等	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	・契約時にご説明しております。
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	・管理者を中心に実施しております。
	31	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	・管理者を中心に対応しております。
	32	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	・年に数回ニュースレターを発行しています。また不定期にホームページ・Facebook・インスタグラムで情報を発信しております。
	33	個人情報に十分注意しているか	・保護者にメールを送る時は必ずBCCメールで送っております ・配布書類は必ず2人以上で確認してお渡しするなど、厳重に取り扱っております。 ・セキュリティの高いメールアプリの導入を準備中です。
	34	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	・視覚情報を多くするなど、配慮を行っております。 ・本人に合わせた的確な言葉がけを行っております。
	35	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	・感染症拡大のため、交流は控えています。 ・コンサートやアート展があればお招きしています。
非常時等の対応	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	・感染症の対策については状況の変化に合わせ随時メールにて周知しております。他のマニュアルについては、必要に応じてメールおよび掲示にてお伝えします。
	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	・現在はレッスン時間外に職員のみで訓練を行っております。レッスン中に利用者の皆様と一緒に行う訓練の実施も検討しております。
	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	・外部講師をお招きして、全従業員対象の障害児虐待防止に関する研修を行っております。
	39	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	・身体拘束が必要となるような児童の利用がありません。
	40	アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	・保護者から申告があったものに対応しております。 ・職員間での対象児童の周知を徹底しています。
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	・ヒヤリハットが起こったときは従業員同士で報告しております。 ・事例集も作成し、いつでも閲覧できるようになっています。

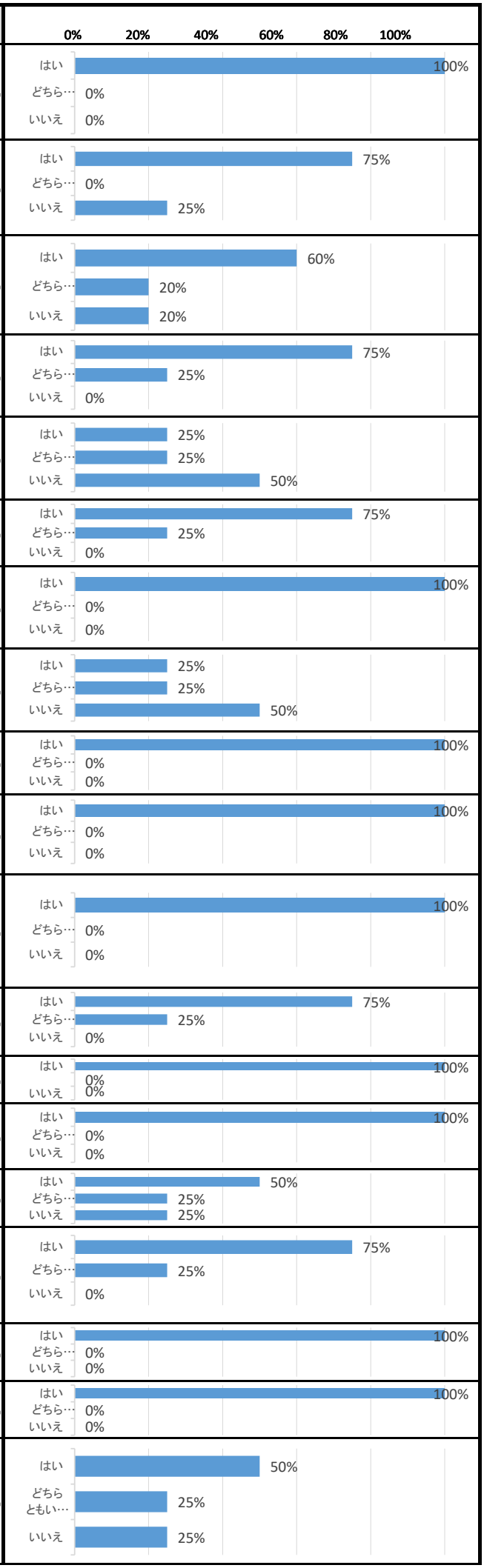
（事業者）放課後等デイサービス　自己評価表

【マーシーカーニバル】　　令和 3年 8月実施(公表　令和 3年 10月 1日）

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	0%
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	75%	25%	0%
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	50%	25%	25%
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100%	0%	0%
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	50%	25%	25%
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	75%	25%	0%
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%	0%	0%
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	75%	25%	0%
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	0%	0%
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	100%	0%	0%
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	0%



		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ
関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%	0%	0%
	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	75%	0%	25%
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	60%	20%	20%
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	75%	25%	0%
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	25%	25%	50%
	26	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	75%	25%	0%
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して保護者講演会等の支援を行っているか	25%	25%	50%
保護者への説明責任等	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%
	31	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%
	32	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	75%	25%	0%
	33	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%
	34	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%
	35	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	50%	25%	25%
非常時等の対応	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	75%	25%	0%
	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%
	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%
	39	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	50%	25%	25%



		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	0% 20% 40% 60% 80% 100%
	40	アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	75%	25%	0%	
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	

（事業者）放課後等デイサービス　自己評価表

【マーシーカーニバル】　　令和 3年 8月実施(公表　令和 3年 10月 1日)

討議年月日　令和3年9月24日

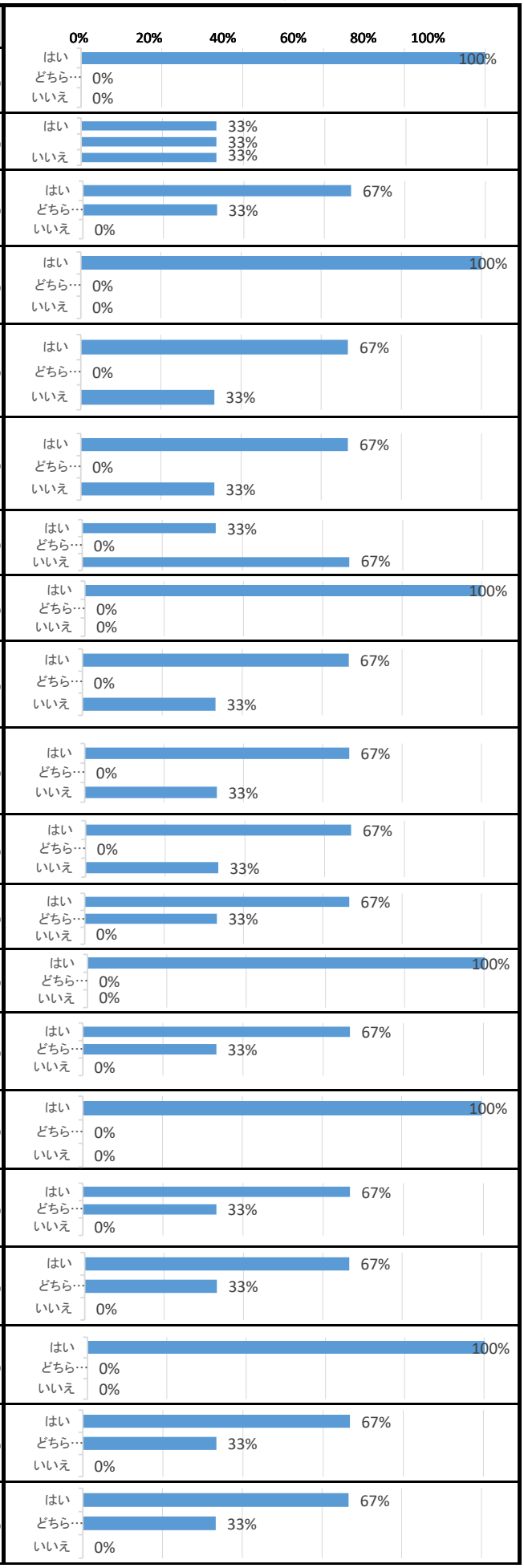
		チェック項目	意見及び今後の対応
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	・児童福祉法の基準を満たす十分な広さを確保しております。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	・職員数は潤沢とはいえませんが、児童福祉法の基準にも基づいた職員数を配置しております。障害児の療育経験のある管理者と音楽や美術造形を専門に学んだ講師で療育に当たっております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	.・階段は手すりの使用やゆっくり昇降するよう声掛けを行っています。状況に応じて職員が側に付いたり見守るなどして、安全に配慮しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	・昼食後に事業所ミーティングを行い、日々の目標を確認しています。 ・管理者ミーティング、講師ミーティング等実施しております。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	・実施しております。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	・公開しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	・第三者の評価は現在行っていませんが、外部の見学者等に感想等を伺い参考としています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	・新人研修、講師の実技研修実施のほか、ケーススタディを定期的に行い、資質向上に努めております。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	・実施しております。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	・全事業所共通のアセスメントシートを作成し、個別ファイルに保管して使用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	・講師ミーティング等でレッスン内容を検討しております。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	・講師ミーティング等でレッスン内容を検討しております。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	・平日、休日の別なく、その子に応じて課題の対応をしております。 ・夏休み、一部希望する子のみ課題に対応しております。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	・実施しております。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	・毎日ミーティングを行い、支援内容や役割分担について確認しております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	・報告書を記入し、ふり返りを実施しております。 ・気付いた点、気になった点があれば職員同士で話をしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	・個別記録の記入を徹底し計画に反映しております。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	・最低半年に一度見直しを行っております。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	・経験が少ない職員に対して、ガイドラインの確認を行った上で支援を実施します。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	・児童発達支援管理責任者が参画しております。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	・直接の対応はしておりません（保護者のかたを介しておこなっている）

		チェック項目	意見及び今後の対応
関係機関や保護者との連携	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	・連携は十分とはいえないので、担当者会議等で連携を深めていきます。
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	・適宜、必要に応じて行っております。
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	・感染症拡大に伴い、外部の研修参加は控えております。機会があれば参加し、連携を図っていきます。
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	・感染症拡大のため、交流は控えています。
	26	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	・積極的とは言えない状況です。状況に応じて参加をしています。
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	・レッスンの後に保護者の方とお話しする時間を作っています。難しい方は連絡帳等で対応しております。
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して保護者講演会等の支援を行っているか	・感染症拡大のため、イベントは控えています。
保護者への説明責任等	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	・契約時にご説明しております。
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	・管理者を中心に実施しております。
	31	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	・管理者を中心に対応しております。
	32	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	・現在は会報は発行しておりませんが、不定期にホームページ・Facebook・インスタグラムで情報を発信しております。
	33	個人情報に十分注意しているか	・保護者にメールを送る時は必ずBCCメールで送っております ・配布書類は必ず2人以上で確認してお渡しするなど、厳重に取り扱っております。 ・セキュリティの高いメールアプリの導入を準備中です。
	34	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	・視覚情報を多くするなど、配慮を行っております。 ・本人に合わせた的確な言葉がけを行っております。
	35	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	・感染症拡大のため、交流は控えています。 ・コンサートやアート展があればお招きしています。
非常時等の対応	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	・感染症の対策については状況の変化に合わせ随時メールにて周知しております。他のマニュアルについては、必要に応じてメールおよび掲示にてお伝えします。
	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	・現在はレッスン時間外に職員のみで訓練を行っております。レッスン中に利用者の皆様と一緒に行う訓練の実施も検討しております。
	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	・外部講師をお招きして、全従業員対象の障害児虐待防止に関する研修を行っております。
	39	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	・身体拘束が必要となるような児童の利用がありません。
	40	アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	・保護者から申告があったものに対応しております。 ・職員間での対象児童の周知を徹底しています。
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	・ヒヤリハットが起こったときは従業員同士で報告しております。 ・事例集も作成し、いつでも閲覧できるようになっています。

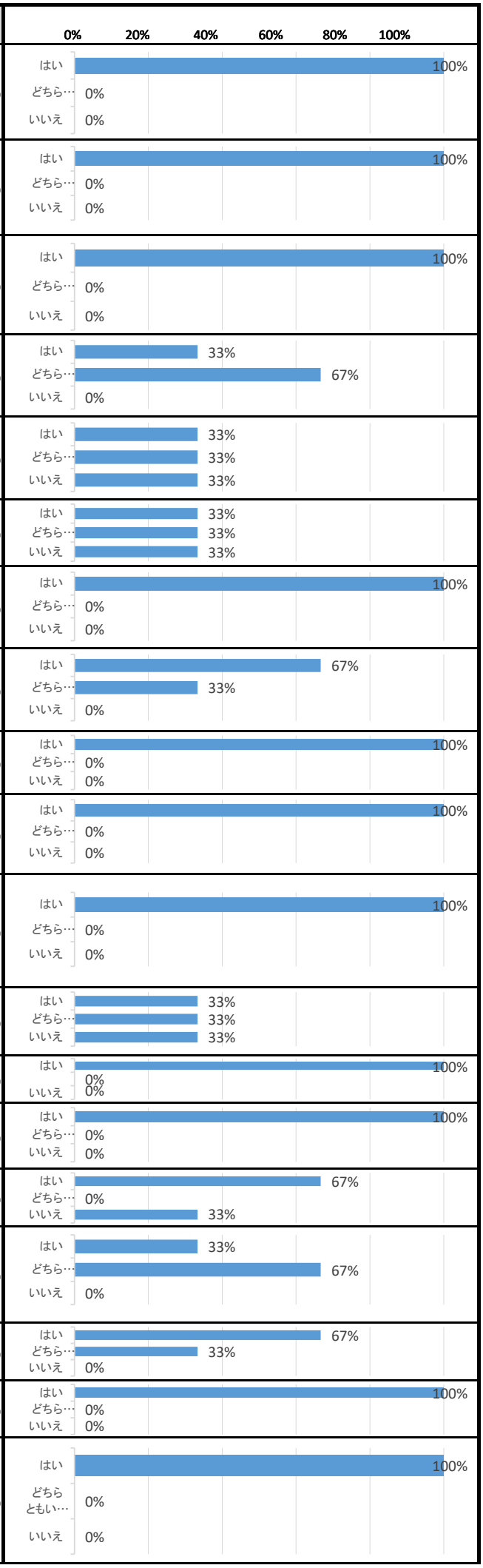
（事業者）放課後等デイサービス　自己評価表

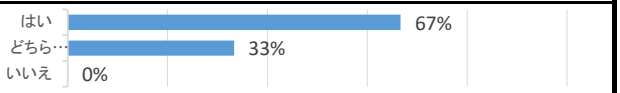
【マーシーワルツ】　　令和 3年 8月実施(公表　令和 3年 10月 1日)

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	0%
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	33%	33%	33%
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	67%	33%	0%
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100%	0%	0%
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	67%	0%	33%
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	67%	0%	33%
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	33%	0%	67%
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	67%	0%	33%
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	67%	0%	33%
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	67%	0%	33%
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	67%	33%	0%
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%	0%	0%
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	67%	33%	0%
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	67%	33%	0%
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	67%	33%	0%
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	67%	33%	0%
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	67%	33%	0%



		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ
関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%	0%	0%
	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100%	0%	0%
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	100%	0%	0%
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	33%	67%	0%
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	33%	33%	33%
	26	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	33%	33%	33%
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して保護者講演会等の支援を行っているか	67%	33%	0%
保護者への説明責任等	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%
	31	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%
	32	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	33%	33%	33%
	33	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%
	34	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%
	35	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	67%	0%	33%
非常時等の対応	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	33%	67%	0%
	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	67%	33%	0%
	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%
	39	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%	0%	0%



		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	0% 20% 40% 60% 80% 100%
	40	アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	67%	33%	0%	
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	

（事業者）放課後等デイサービス　自己評価表

【マーシーワルツ】　　令和 3年 8月実施(公表　令和 3年 10月 1日)

討議年月日　令和3年9月24日

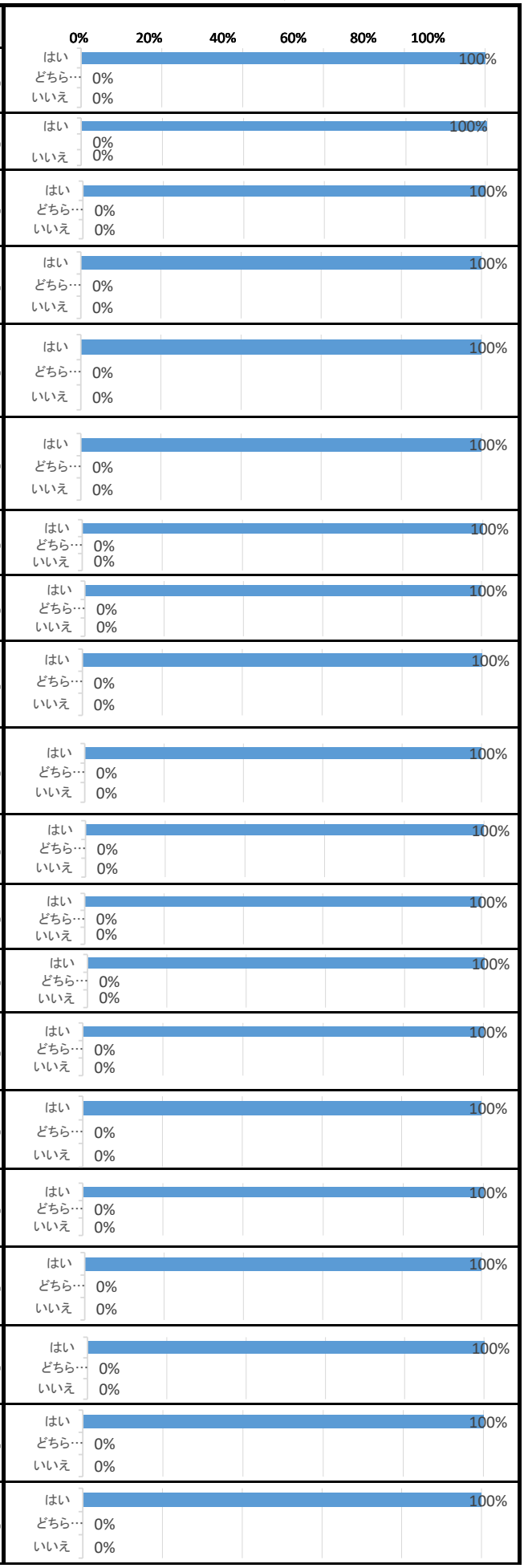
		チェック項目	意見及び今後の対応
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	・児童福祉法の基準を満たす十分な広さを確保しております。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	・職員数は潤沢とはいえませんが、児童福祉法の基準にも基づいた職員数を配置しております。障害児の療育経験のある管理者と音楽や美術造形を専門に学んだ講師で療育に当たっております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	.・階段は手すりの使用やゆっくり昇降するよう声掛けを行っています。状況に応じて職員が側に付いたり見守るなどして、安全に配慮しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	・昼食後に事業所ミーティングを行い、日々の目標を確認しています。 ・管理者ミーティング、講師ミーティング等実施しております。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	・実施しております。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	・公開しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	・第三者の評価は現在行っていませんが、外部の見学者等に感想等を伺い参考としています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	・新人研修、講師の実技研修実施のほか、ケーススタディを定期的に行い、資質向上に努めております。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	・実施しております。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	・全事業所共通のアセスメントシートを作成し、個別ファイルに保管して使用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	・講師ミーティング等でレッスン内容を検討しております。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	・講師ミーティング等でレッスン内容を検討しております。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	・平日、休日の別なく、その子に応じて課題の対応をしております。 ・夏休み、一部希望する子のみ課題に対応しております。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	・実施しております。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	・毎日ミーティングを行い、支援内容や役割分担について確認しております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	・報告書を記入し、ふり返りを実施しております。 ・気付いた点、気になった点があれば職員同士で話をしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	・個別記録の記入を徹底し計画に反映しております。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	・最低半年に一度見直しを行っております。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	・経験が少ない職員に対して、ガイドラインの確認を行った上で支援を実施します。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	・児童発達支援管理責任者が参画しております。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	・直接の対応はしておりません（保護者のかたを介しておこなっている）

		チェック項目	意見及び今後の対応
関係機関や保護者との連携	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	・連携は十分とはいえないので、担当者会議等で連携を深めていきます。
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	・適宜、必要に応じて行っております。
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	・感染症拡大に伴い、外部の研修参加は控えております。機会があれば参加し、連携を図っていきます。
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	・感染症拡大のため、交流は控えています。
	26	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	・積極的とは言えない状況です。状況に応じて参加をしています。
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	・レッスンの後に保護者の方とお話しする時間を作っています。難しい方は連絡帳等で対応しております。
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して保護者講演会等の支援を行っているか	・感染症拡大のため、イベントは控えています。
保護者への説明責任等	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	・契約時にご説明しております。
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	・管理者を中心に実施しております。
	31	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	・管理者を中心に対応しております。
	32	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	・不定期にホームページ・Facebook・インスタグラムで情報を発信しております。
	33	個人情報に十分注意しているか	・保護者にメールを送る時は必ずBCCメールで送っております ・配布書類は必ず2人以上で確認してお渡しするなど、厳重に取り扱っております。 ・セキュリティの高いメールアプリの導入を準備中です。
	34	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	・視覚情報を多くするなど、配慮を行っております。 ・本人に合わせた的確な言葉がけを行っております。
	35	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	・感染症拡大のため、交流は控えています。 ・コンサートやアート展があればお招きしています。
非常時等の対応	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	・感染症の対策については状況の変化に合わせ随時メールにて周知しております。他のマニュアルについては、必要に応じてメールおよび掲示にてお伝えします。
	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	・現在はレッスン時間外に職員のみで訓練を行っております。レッスン中に利用者の皆様と一緒に行う訓練の実施も検討しております。
	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	・外部講師をお招きして、全従業員対象の障害児虐待防止に関する研修を行っております。
	39	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	・身体拘束が必要となるような児童の利用がありません。
	40	アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	・保護者から申告があったものに対応しております。 ・職員間での対象児童の周知を徹底しています。
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	・ヒヤリハットが起こったときは従業員同士で報告しております。 ・事例集も作成し、いつでも閲覧できるようになっています。

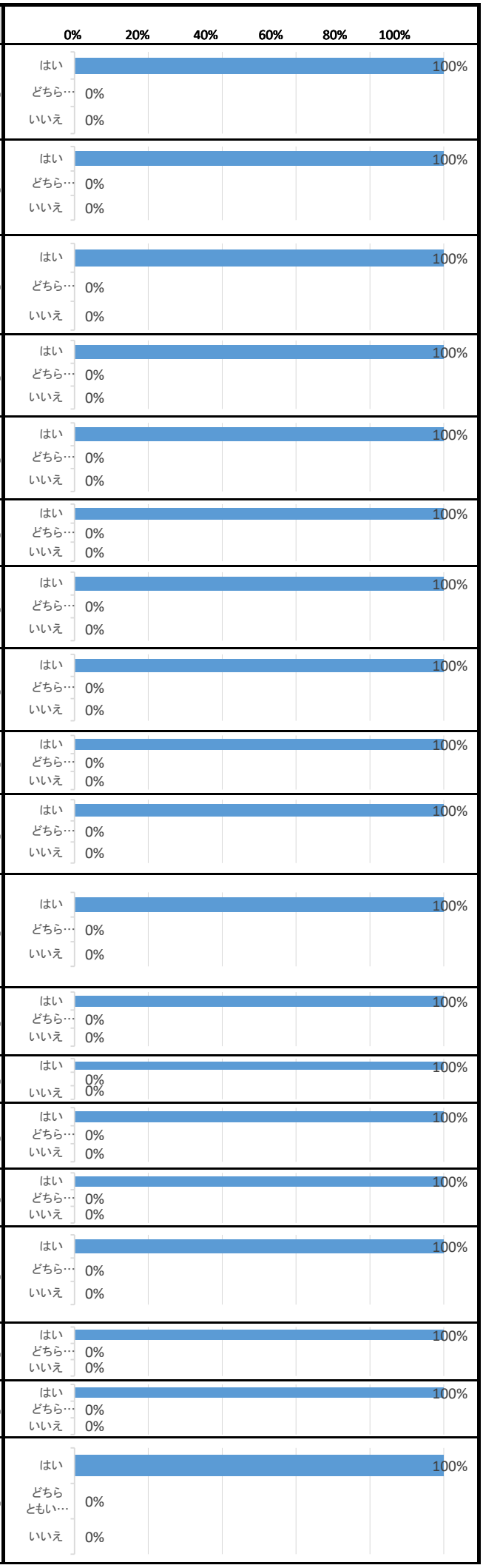
（事業者）放課後等デイサービス　自己評価表

【マーシーアーティスト】　　令和 3年 8月実施(公表　令和 3年 10月 1日）

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	0%
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	100%	0%	0%
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%	0%	0%
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100%	0%	0%
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	100%	0%	0%
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%	0%	0%
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%	0%	0%
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	0%	0%
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	100%	0%	0%
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	0%



		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ
関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%	0%	0%
	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100%	0%	0%
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	100%	0%	0%
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100%	0%	0%
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	100%	0%	0%
	26	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	100%	0%	0%
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して保護者講演会等の支援を行っているか	100%	0%	0%
保護者への説明責任等	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%
	31	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%
	32	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%
	33	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%
	34	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%
	35	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	100%	0%	0%
非常時等の対応	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%
	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%
	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%
	39	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%	0%	0%



		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	
	40	アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%	0%	0%	
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	

（事業者）放課後等デイサービス　自己評価表

【マーシーアーティスト】　　令和 3年 8月実施(公表　令和 3年 10月 1日)

討議年月日　令和3年9月24日

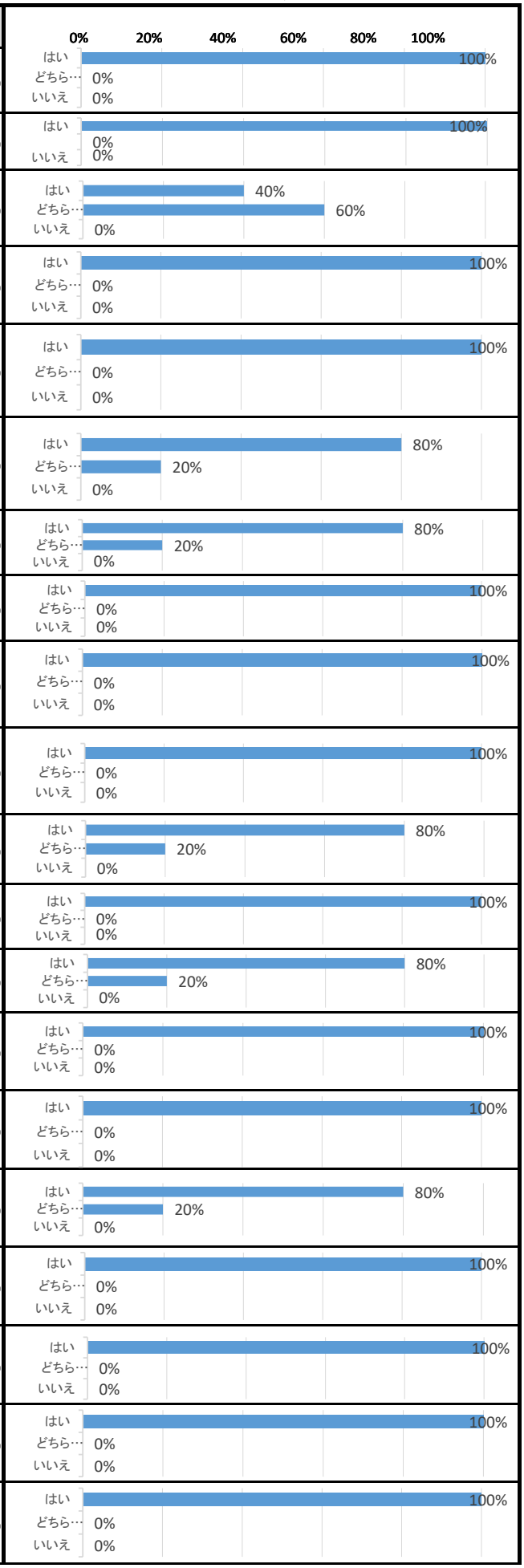
		チェック項目	意見及び今後の対応
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	・児童福祉法の基準を満たす十分な広さを確保しております。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	・職員数は潤沢とはいえませんが、児童福祉法の基準にも基づいた職員数を配置しております。障害児の療育経験のある管理者と音楽や美術造形を専門に学んだ講師で療育に当たっております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	.・階段は手すりの使用やゆっくり昇降するよう声掛けを行っています。状況に応じて職員が側に付いたり見守るなどして、安全に配慮しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	・昼食後に事業所ミーティングを行い、日々の目標を確認しています。 ・管理者ミーティング、講師ミーティング等実施しております。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	・実施しております。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	・公開しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	・第三者の評価は現在行っていませんが、外部の見学者等に感想等を伺い参考としています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	・新人研修、講師の実技研修実施のほか、ケーススタディを定期的に行い、資質向上に努めております。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	・実施しております。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	・全事業所共通のアセスメントシートを作成し、個別ファイルに保管して使用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	・講師ミーティング等でレッスン内容を検討しております。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	・講師ミーティング等でレッスン内容を検討しております。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	・平日、休日の別なく、その子に応じて課題の対応をしております。 ・夏休み、一部希望する子のみ課題に対応しております。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	・実施しております。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	・毎日ミーティングを行い、支援内容や役割分担について確認しております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	・報告書を記入し、ふり返りを実施しております。 ・気付いた点、気になった点があれば職員同士で話をしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	・個別記録の記入を徹底し計画に反映しております。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	・最低半年に一度見直しを行っております。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	・経験が少ない職員に対して、ガイドラインの確認を行った上で支援を実施します。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	・児童発達支援管理責任者が参画しております。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	・直接の対応はしておりません（保護者のかたを介しておこなっている）

		チェック項目	意見及び今後の対応
関係機関や保護者との連携	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	・連携は十分とはいえないので、担当者会議等で連携を深めていきます。
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	・適宜、必要に応じて行っております。
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	・感染症拡大に伴い、外部の研修参加は控えております。機会があれば参加し、連携を図っていきます。
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	・感染症拡大のため、交流は控えています。
	26	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	・積極的とは言えない状況です。状況に応じて参加をしています。
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	・レッスンの後に保護者の方とお話しする時間を作っています。難しい方は連絡帳等で対応しております。
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して保護者講演会等の支援を行っているか	・感染症拡大のため、イベントは控えています。
保護者への説明責任等	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	・契約時にご説明しております。
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	・管理者を中心に実施しております。
	31	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	・管理者を中心に対応しております。
	32	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	・不定期にホームページ・Facebook・インスタグラムで情報を発信しております。
	33	個人情報に十分注意しているか	・保護者にメールを送る時は必ずBCCメールで送っております ・配布書類は必ず2人以上で確認してお渡しするなど、厳重に取り扱っております。 ・セキュリティの高いメールアプリの導入を準備中です。
	34	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	・視覚情報を多くするなど、配慮を行っております。 ・本人に合わせた的確な言葉がけを行っております。
	35	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	・感染症拡大のため、交流は控えています。 ・コンサートやアート展があればお招きしています。
非常時等の対応	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	・感染症の対策については状況の変化に合わせ随時メールにて周知しております。他のマニュアルについては、必要に応じてメールおよび掲示にてお伝えします。
	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	・現在はレッスン時間外に職員のみで訓練を行っております。レッスン中に利用者の皆様と一緒に行う訓練の実施も検討しております。
	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	・外部講師をお招きして、全従業員対象の障害児虐待防止に関する研修を行っております。
	39	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	・身体拘束が必要となるような児童の利用がありません。
	40	アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	・保護者から申告があったものに対応しております。 ・職員間での対象児童の周知を徹底しています。
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	・ヒヤリハットが起こったときは従業員同士で報告しております。 ・事例集も作成し、いつでも閲覧できるようになっています。

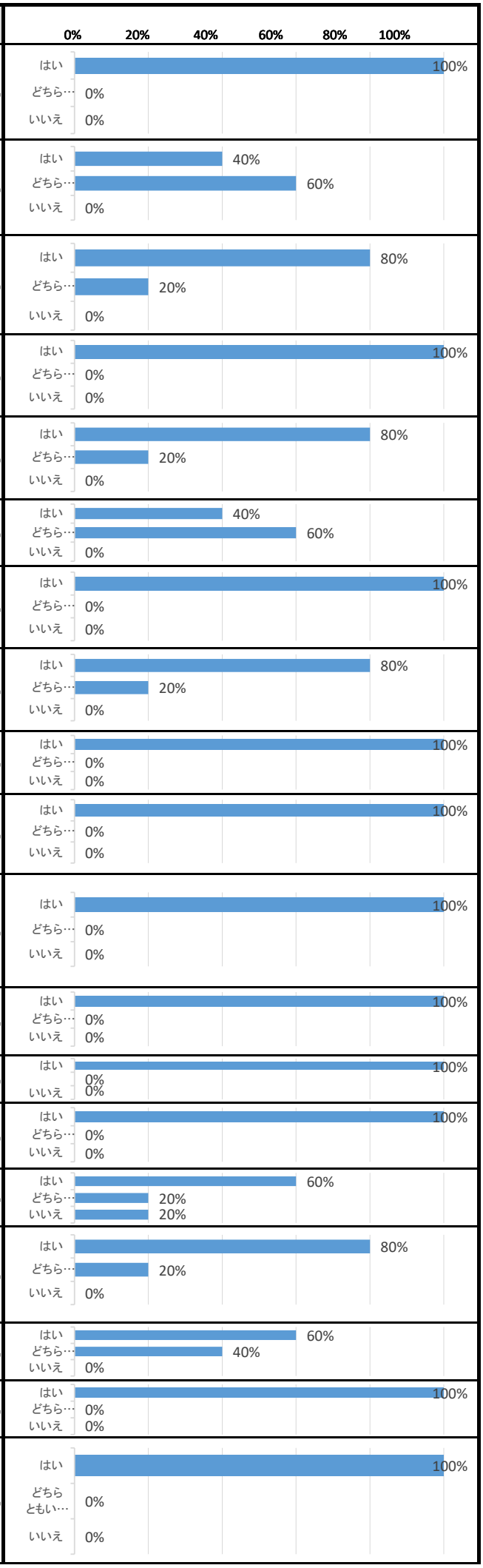
（事業者）放課後等デイサービス　自己評価表

【マーシーパレット】　　令和 3年 8月実施(公表　令和 3年 10月 1日)

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	0%
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	100%	0%	0%
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	40%	60%	0%
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100%	0%	0%
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	80%	20%	0%
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	80%	20%	0%
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%	0%	0%
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	80%	20%	0%
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	80%	20%	0%
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	80%	20%	0%
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	100%	0%	0%
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	0%



		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ
関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%	0%	0%
	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	40%	60%	0%
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	80%	20%	0%
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100%	0%	0%
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	80%	20%	0%
	26	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	40%	60%	0%
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して保護者講演会等の支援を行っているか	80%	20%	0%
保護者への説明責任等	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%
	31	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%
	32	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%
	33	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%
	34	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%
	35	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	60%	20%	20%
非常時等の対応	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	80%	20%	0%
	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	60%	40%	0%
	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%
	39	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%	0%	0%



		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	0% 20% 40% 60% 80% 100%
	40	アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%	0%	0%	
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	80%	20%	0%	

（事業者）放課後等デイサービス　自己評価表

【マーシーパレット】　　令和 3年 8月実施(公表　令和 3年 10月 1日)

討議年月日　令和3年9月24日

		チェック項目	意見及び今後の対応
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	・児童福祉法の基準を満たす十分な広さを確保しております。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	・職員数は潤沢とはいえませんが、児童福祉法の基準にも基づいた職員数を配置しております。障害者の療育経験のある管理者と美術造形を専門に学んだ講師で療育に当たっております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	.・階段は手すりの使用やゆっくり昇降するよう声掛けを行っています。状況に応じて職員が側に付いたり見守るなどして、安全に配慮しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	・昼食後に事業所ミーティングを行い、日々の目標を確認しています。 ・管理者ミーティング、講師ミーティング等実施しております。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	・実施しております。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	・公開しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	・第三者の評価は現在行っていませんが、外部の見学者等に感想等を伺い参考としています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	・新人研修、講師の実技研修実施のほか、ケーススタディを定期的に行い、資質向上に努めております。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	・実施しております。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	・全事業所共通のアセスメントシートを作成し、個別ファイルに保管して使用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	・講師ミーティング等でレッスン内容を検討しております。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	・講師ミーティング等でレッスン内容を検討しております。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	・平日、休日の別なく、その子に応じて課題の対応をしております。 ・夏休み、一部希望する子のみ課題に対応しております。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	・実施しております。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	・毎日ミーティングを行い、支援内容や役割分担について確認しております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	・報告書を記入し、ふり返りを実施しております。 ・気付いた点、気になった点があれば職員同士で話をしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	・個別記録の記入を徹底し計画に反映しております。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	・最低半年に一度見直しを行っております。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	・経験が少ない職員に対して、ガイドラインの確認を行った上で支援を実施します。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	・児童発達支援管理責任者が参画しております。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	・直接の対応はしておりません（保護者のかたを介しておこなっている）

		チェック項目	意見及び今後の対応
関係機関や保護者との連携	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	・連携は十分とはいえないので、担当者会議等で連携を深めていきます。
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	・適宜、必要に応じて行っております。
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	・感染症拡大に伴い、外部の研修参加は控えております。機会があれば参加し、連携を図っていきます。
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	・感染症拡大のため、交流は控えています。
	26	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	・積極的とは言えない状況です。状況に応じて参加をしています。
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	・レッスンの後に保護者の方とお話しする時間を作っています。難しい方は連絡帳等で対応しております。
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して保護者講演会等の支援を行っているか	・感染症拡大のため、イベントは控えています。
保護者への説明責任等	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	・契約時にご説明しております。
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	・管理者を中心に実施しております。
	31	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	・管理者を中心に対応しております。
	32	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	・不定期にホームページ・Facebook・インスタグラムで情報を発信しております。
	33	個人情報に十分注意しているか	・保護者にメールを送る時は必ずBCCメールで送っております ・配布書類は必ず2人以上で確認してお渡しするなど、厳重に取り扱っております。 ・セキュリティの高いメールアプリの導入を準備中です。
	34	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	・視覚情報を多くするなど、配慮を行っております。 ・本人に合わせた的確な言葉がけを行っております。
	35	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	・感染症拡大のため、交流は控えています。 ・コンサートやアート展があればお招きしています。
非常時等の対応	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	・感染症の対策については状況の変化に合わせ随時メールにて周知しております。他のマニュアルについては、必要に応じてメールおよび掲示にてお伝えします。
	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	・現在はレッスン時間外に職員のみで訓練を行っております。レッスン中に利用者の皆様と一緒に行う訓練の実施も検討しております。
	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	・外部講師をお招きして、全従業員対象の障害児虐待防止に関する研修を行っております。
	39	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	・身体拘束が必要となるような児童の利用がありません。
	40	アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	・保護者から申告があったものに対応しております。 ・職員間での対象児童の周知を徹底しています。
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	・ヒヤリハットが起こったときは従業員同士で報告しております。 ・事例集も作成し、いつでも閲覧できるようになっています。